

学習指導要領		都立六本木高校 学カスタンダード
<p>(1) 自らの体験や悩みを振り返ることを通して、青年期の意義と課題を理解させ、豊かな自己形成に向けて、他者と共に生きる自己の生き方について考えさせるとともに、自己の生き方が現代の倫理的課題と結び付いていることをとらえさせる。</p> <p>生きる自己の課題</p>	<p>1 青年期の意義について考察する。</p> <p>2 青年期の課題について理解を深める。</p> <p>3 人間の心理について考察する。</p> <p>4 他者との共生について具体的に考察する。</p> <p>5 青年期に関する知識を参考として、自分の在り方生き方について考察する。</p>	
	<p>(2) 自己の生きる課題とのかかわりにおいて、先哲の基本的な考え方を手掛かりとして、人間の存在や価値について思索を深めさせる。</p> <p>人間と</p>	<p>1 古代ギリシア哲学について理解を深める。</p> <p>2 ユダヤ思想の特徴について理解を深める。</p> <p>3 イエスの思想について理解を深める。</p> <p>4 キリスト教について理解を深める。</p> <p>5 イスラームについて理解を深める。</p> <p>6 仏陀の思想と展開について理解を深める。</p> <p>7 諸子百家の言行について理解を深める。</p> <p>8 上記の思想の意義について考察する。</p> <p>我々自身の在り方生き方について考察を深める。</p>
	<p>ア 人間としての自覚</p> <p>人生における哲学、宗教、芸術のもつ意義などについて理解させ、人間の存在や価値にかかわる基本的な課題について思索させることを通して、人間としての在り方生き方について考えを深めさせる。</p>	
<p>イ 国際社会に生きる日本人としての自覚</p> <p>日本人にみられる人間観、自然観、宗教観などの特質について、我が国の風土や伝統、外来思想の受容に触れながら、自己とのかかわりにおいて理解させ、国際社会に生きる主体性のある日本人としての在り方生き方について自覚を深めさせる。</p>	<p>1 古代日本の宗教観・人間観について理解を深める。</p> <p>2 日本における自然観の形成について考察する。</p> <p>3 日本における仏教の受容について理解を深める。</p> <p>日本の仏教の独特な展開について、理解を深める。</p> <p>4 日本の中国思想の受容について理解を深める。</p> <p>江戸時代の日本の思想について、考察する。</p> <p>5 日本の西洋思想の受容について理解を深める。</p> <p>明治時代以降の日本の思想について、考察する。</p> <p>6 .上記の思想の意義について、考察する。</p> <p>我々自身の在り方生き方について、考察を深める。</p>	

学習指導要領		都立六本木高校 学カスタンダード
<p>(3) 現代に生きる人間の倫理的課題について思索を深めさせ、自己の生き方の確立を促すとともに、よりよい国家・社会を形成し、国際社会に主体的に貢献しようとする人間としての在り方生き方について自覚を深めさせる。</p> <p>現 代 と 倫 理</p> <p>ア 現代に生きる人間の倫理 人間の尊厳と生命への畏敬、自然や科学技術と人間とのかかわり、民主社会における人間の在り方、社会参加と奉仕、自己実現と幸福などについて、倫理的な見方や考え方を身に付けさせ、他者と共に生きる自己の生き方にかかわる課題として考えを深めさせる。</p> <p>イ 現代の諸課題と倫理 生命、環境、家族、地域社会、情報社会、文化と宗教、国際平和と人類の福祉などにおける倫理的課題を自己の課題とつなげて探究する活動を通して、論理的思考力や表現力を身に付けさせるとともに、現代に生きる人間としての在り方生き方について自覚を深めさせる。</p>	<p>1 人間の尊厳とは何か、考察する。 ルネサンス期の思想・宗教改革の指導者の言説を参考とする。</p> <p>2 自然と人間、科学技術と人間との関わりについて、西洋近代哲学を参考として、考察する。</p> <p>3 社会契約説に関する理解を基として、西洋の民主社会の形成について理解を深める。</p> <p>4 アダム＝スミスの思想について理解を深める。</p> <p>5 功利主義の意義について理解を深める。</p> <p>6 社会主義の意義について理解を深める。</p> <p>7 実存主義の哲学について理解を深める。 主体的な人間の在り方について、考察を深める。</p> <p>8 現代思想について理解を深める。 公正な社会の在り方について、学習内容を参考に、考察する。</p> <p>1 生命倫理問題について理解を深める。 生命倫理の在り方について考察を深める。</p> <p>2 地球環境問題の影響について理解を深める。 環境倫理の在り方について考察を深める。</p> <p>3 少子高齢社会の影響について理解を深める。 家族、労働、地域社会の在り方について考察する。</p> <p>4 現代の情報社会の特徴について理解を深める。 情報社会の課題について考察する。</p> <p>5 異文化について理解を深める。</p> <p>6 地球規模の見方・考え方をつかむ。</p>	